

平成30年度

財務データ・地域経済分析

— 目 次 —

第1章 財務データ分析

1. 調査概要 -----	1
2. 調査結果	
(1)売上高と利益の状況 -----	2
(2)業種別売上高と利益の状況 -----	3
(3)売上高と利益の前年対比 -----	9

第2章 地域経済の分析

(1)府中町の分析 -----	12
(2)海田町の分析 -----	16
(3)坂町の分析 -----	20
(4)安芸区の分析 -----	23

広島安芸商工会
府中町商工会
広島東商工会

第1章 財務データ分析

1. 集計概要

(1) 調査目的

安芸地域の小規模事業者の持続的な発展を推進するため、経営実態・売上・採算等を把握する。

(2) 集計方法

1) 確定申告、金融支援で得られた事業者の財務データを集計した

3商工会地域(広島安芸商工会、府中町商工会、広島東商工会)の事業所

(3) 集計結果

1) 産業別構成

		製造業	建設業	小売業	卸売業	サービス業	その他	無回答	合計
平成 27年度	回収数	35	196	141	12	485	251	2	1,122
	構成比(%)	3.1	17.5	12.6	1.1	43.2	22.4	0.2	
平成 28年度	回収数	37	212	135	8	490	246	1	1,129
	構成比(%)	3.3	18.8	12	0.7	43.4	21.8	0.1	
平成 29年度	回収数	35	199	141	9	490	229	0	1,103
	構成比(%)	3.2	18	12.8	0.8	44.4	20.8	0	

(小数点第2位以下四捨五入)

(4) 報告書の見方

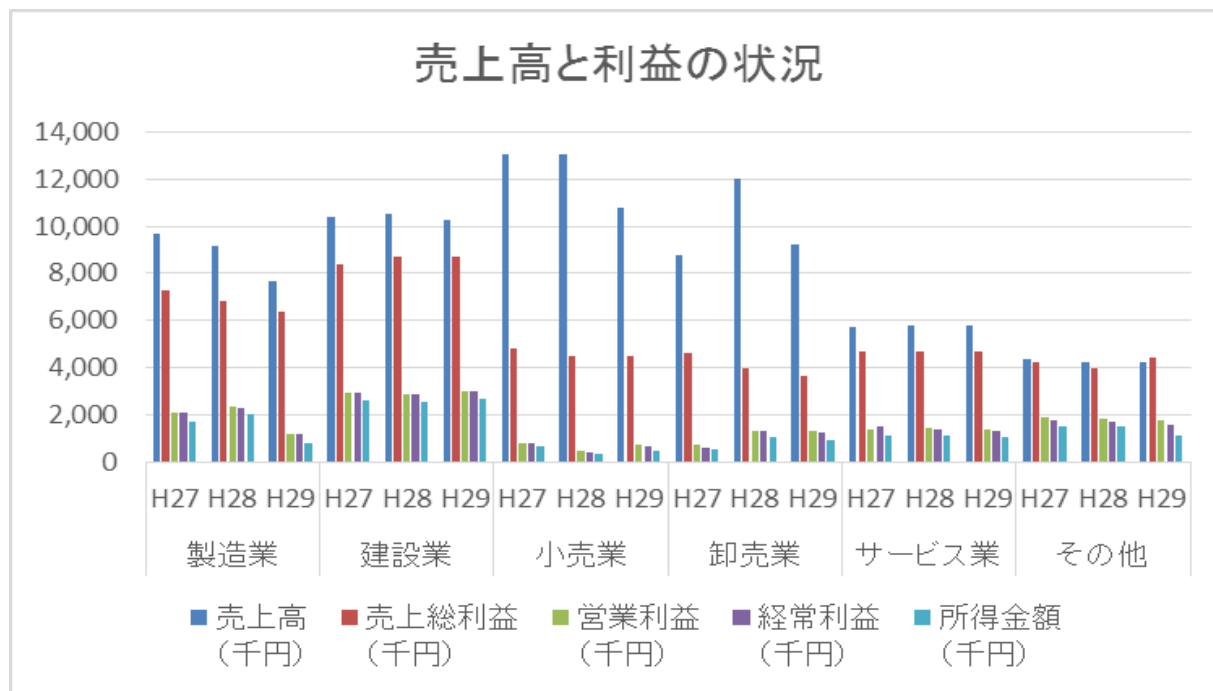
1) 本文及び図中に示した調査結果の数値は一企業当たりの平均の計算値で掲載している。

2) 本文及び図中に示した調査結果の数値は桁数の関係で、表中の値で計算する場合と前年度比が一致しない場合がある。

2. 調査結果

(1) 売上高と利益の状況

【図表 売上高と利益の状況(業種別)】



業種	年度	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	営業利益 (千円)	経常利益 (千円)	所得金額 (千円)
製造業	H27	9,675	7,283	2,106	2,052	1,705
	H28	9,145	6,833	2,315	2,272	1,998
	H29	7,948	6,354	1,171	1,127	811
建設業	H27	10,420	8,414	2,957	2,934	2,625
	H28	10,502	8,707	2,888	2,876	2,569
	H29	10,728	8,962	2,950	2,936	2,445
小売業	H27	13,079	4,809	789	764	629
	H28	13,046	4,518	449	420	330
	H29	11,132	4,535	717	680	493
卸売業	H27	8,796	4,644	748	607	540
	H28	11,992	3,962	1,321	1,282	1,054
	H29	11,217	4,096	1,046	984	675
サービス業	H27	5,735	4,674	1,400	1,511	1,134
	H28	5,789	4,693	1,416	1,387	1,135
	H29	5,693	4,612	1,331	1,309	985
その他	H27	4,371	4,232	1,912	1,780	1,531
	H28	4,249	3,985	1,815	1,694	1,480
	H29	4,250	4,410	1,746	1,574	1,095

【全産業の利益の状況について】

平成 29 年度の全業種の平均数値について見てみると、売上高は 7,114,194 円(平成 28 年度比 3.2%減)、売上総利益は 5,396,610 円(平成 28 年度比 1.2%増)、営業利益は 1,623,668 円(平成 28 年度比 4.1%減)、経常利益は 1,593,875 円(平成 28 年度比 3.2%減)、所得金額は 1,275,548 円(平成 28 年度比 9.6%減)となっている。

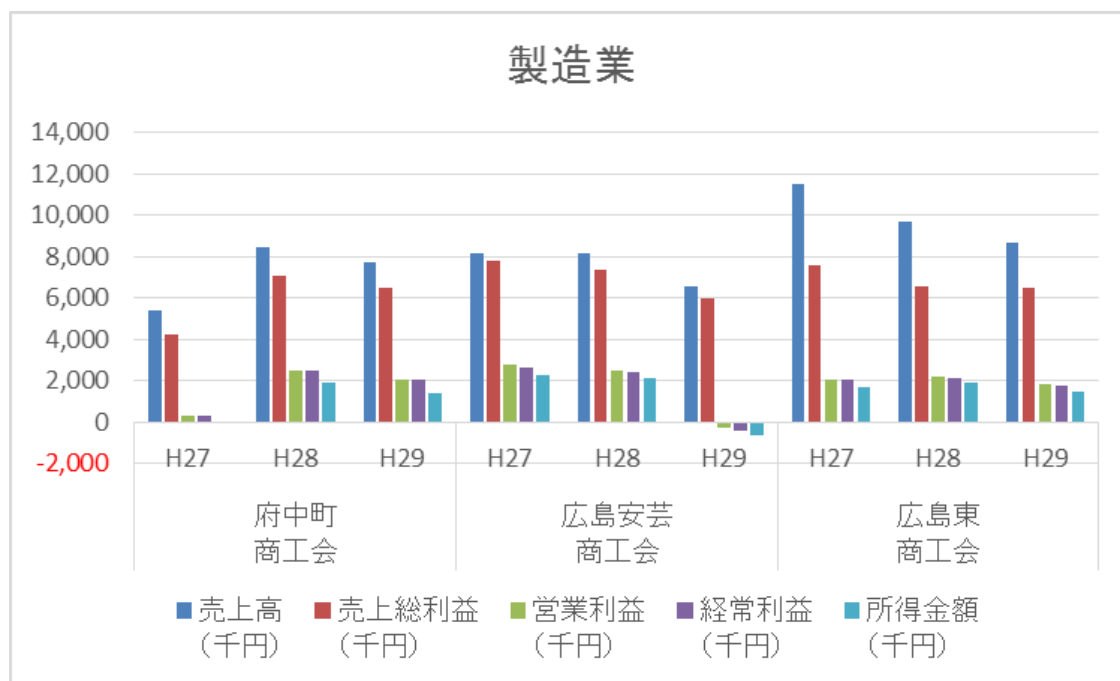
業種別にみると、製造業は営業利益、経常利益、所得金額が大きく減少している。建設業は、売上高、売上総利益、営業利益、経常利益は増加しているが、所得金額は微減となっている。小売業は、売上は減少しているものの、売上総利益は横ばい、営業利益、経常利益、所得金額は微増となっている。サービス業は減少傾向、その他業種(主として不動産賃貸業)は、売上高、売上総利益は横ばい、営業利益、経常利益、所得金額は減少傾向にある。

次ページからは、業種ごとの売上高、利益項目について考察する。

(2)業種別 売上高と利益の状況

①製造業の状況

【図表 製造業の売上高と利益の状況(商工会別)】

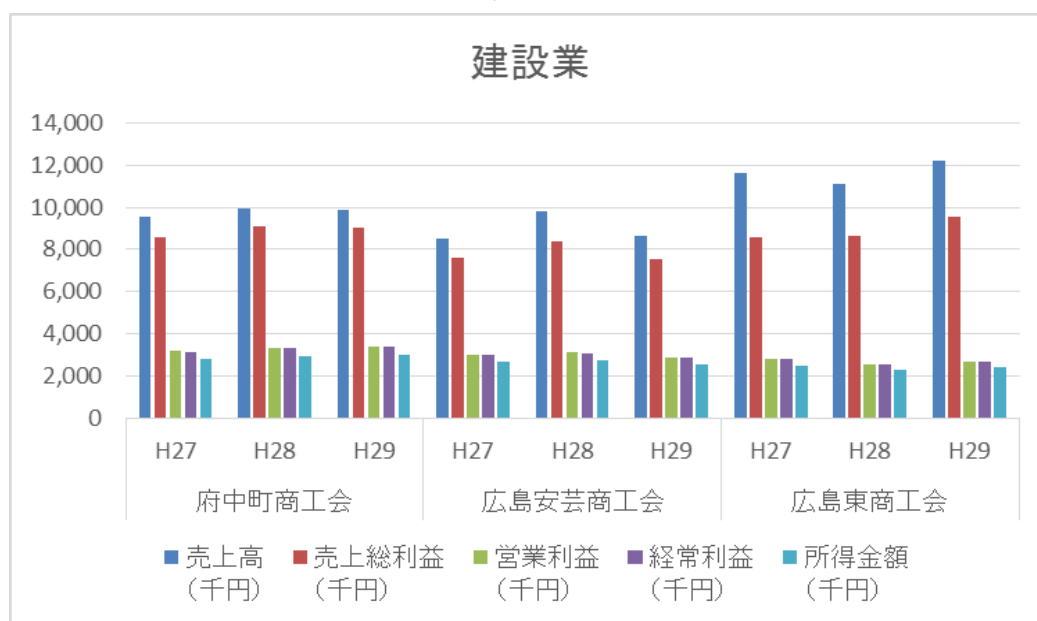


商工会	年度	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	営業利益 (千円)	経常利益 (千円)	所得金額 (千円)
府中町 商工会	H27	5,411	4,244	332	316	-9
	H28	8,452	7,056	2,534	2,534	1,884
	H29	7,724	6,503	2,043	2,043	1,406
広島安芸 商工会	H27	8,149	7,773	2,770	2,652	2,302
	H28	8,131	7,387	2,493	2,415	2,136
	H29	6,578	6,022	-283	-374	-629
広島東 商工会	H27	11,536	7,614	2,061	2,039	1,688
	H28	9,721	6,539	2,202	2,170	1,946
	H29	8,698	6,507	1,809	1,783	1,481

- ・ 製造業の売上高と利益の状況を商工会別にみると、3 商工会ともすべての項目において減少している。売上総利益率はほぼ横ばいであるが、営業利益率、経常利益率、売上高に対する所得金額については減少しており、売上高に対する経費の比率が上がっていることから、材料費や人件費の高騰が影響していると思われる。

②建設業の状況

【図表 建設業の売上高と利益の状況(商工会別)】



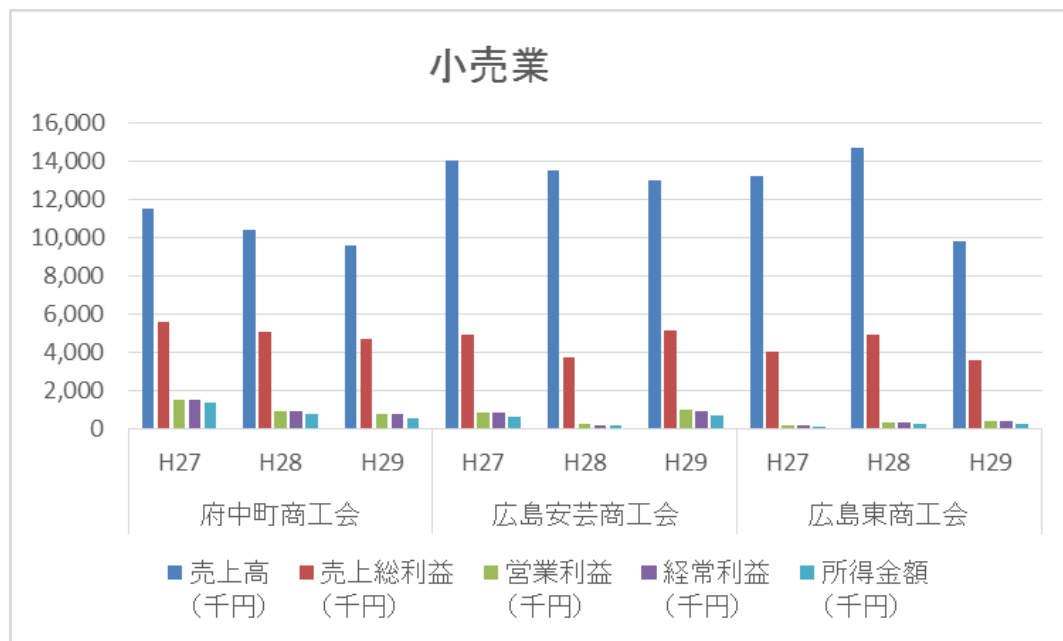
商工会	年度	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	営業利益 (千円)	経常利益 (千円)	所得金額 (千円)
府中町 商工会	H27	9,565	8,570	3,162	3,124	2,814
	H28	9,950	9,068	3,327	3,313	2,959
	H29	9,887	9,063	3,392	3,370	3,017
広島安芸 商工会	H27	8,505	7,583	3,020	3,006	2,669
	H28	9,823	8,358	3,107	3,084	2,765
	H29	8,654	7,557	2,885	2,872	2,568
広島東 商工会	H27	11,632	8,609	2,807	2,789	2,491
	H28	11,129	8,631	2,526	2,520	2,247
	H29	12,230	9,538	2,689	2,679	2,409

建設業の売上高と利益の状況を商工会別にみると、

- ・ 売上高は、府中町商工会、広島安芸商工会は減少しており、広島東商工会は増加している。
- ・ 売上高に対する利益に関する各項目を見ると、府中小商工会と広島安芸商工会では、売上総利益率、営業利益率、経常利益率、売上高に対する所得金額については増加している。府中町商工会は、売上総利益率は増加しているが、営業利益率、経常利益率、売上高に対する所得金額については減少している。
- ・ 府中町商工会は、売上高は減少しているものの、売上総利益、営業利益、経常利益、所得金額は前年度と比べて微増している。
- ・ 広島安芸商工会は、すべての項目において前年度を下回っている。
- ・ 広島東商工会は、売上高、売上総利益、営業利益、経常利益が前年度を上回っている。しかし、所得金額は減少している。売上高、売上総利益は、他の商工会に比べて高いが、営業利益、経常利益、所得金額は他の商工会に比べて低い分、雇用に貢献していると考えられる。

③小売業の状況

【図表 小売業の売上高と利益の状況(商工会別)】



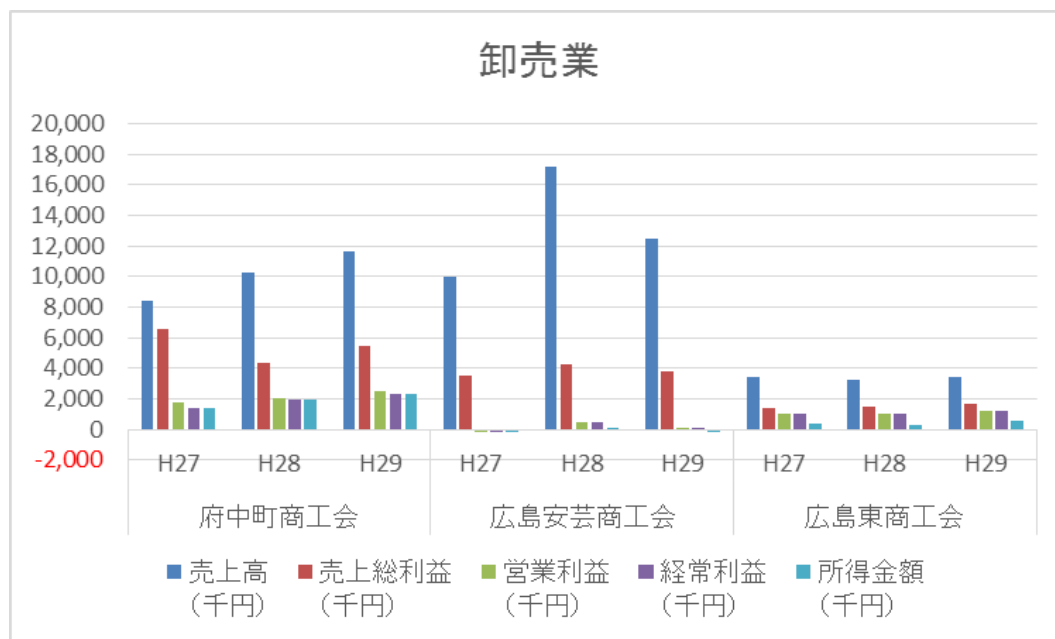
商工会	年度	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	営業利益 (千円)	経常利益 (千円)	所得金額 (千円)
府中町商工会	H27	11,533	5,564	1,479	1,457	1,307
	H28	10,427	5,073	922	894	746
	H29	9,561	4,683	733	712	550
広島安芸商工会	H27	14,019	4,920	833	791	630
	H28	13,512	3,729	203	186	127
	H29	13,030	5,149	945	893	664
広島東商工会	H27	13,229	4,013	136	129	39
	H28	14,693	4,934	330	284	209
	H29	9,787	3,565	389	359	216

小売業の売上高と利益の状況を商工会別にみると、

- ・ すべての商工会において、売上高は減少しているが、売上総利益率は3商工会ともに増加している。営業利益率、経常利益率、売上高に対する所得金額については広島安芸商工会と広島東商工会では増加しており、府中町商工会では減少している。売上高が減少する中で、経費削減による利益率の改善努力をしていることがうかがえる。
- ・ 府中町商工会は、すべての項目において減少している。
- ・ 広島安芸商工会は、売上高は減少しているものの、売上総利益、営業利益、経常利益、所得金額は増加している。
- ・ 広島東商工会は、売上高、売上総利益は減少しているが、営業利益、経常利益は増加しており、所得金額は横ばいである。

④卸売業の状況

【図表 卸売業の売上高と利益の状況(商工会別)】



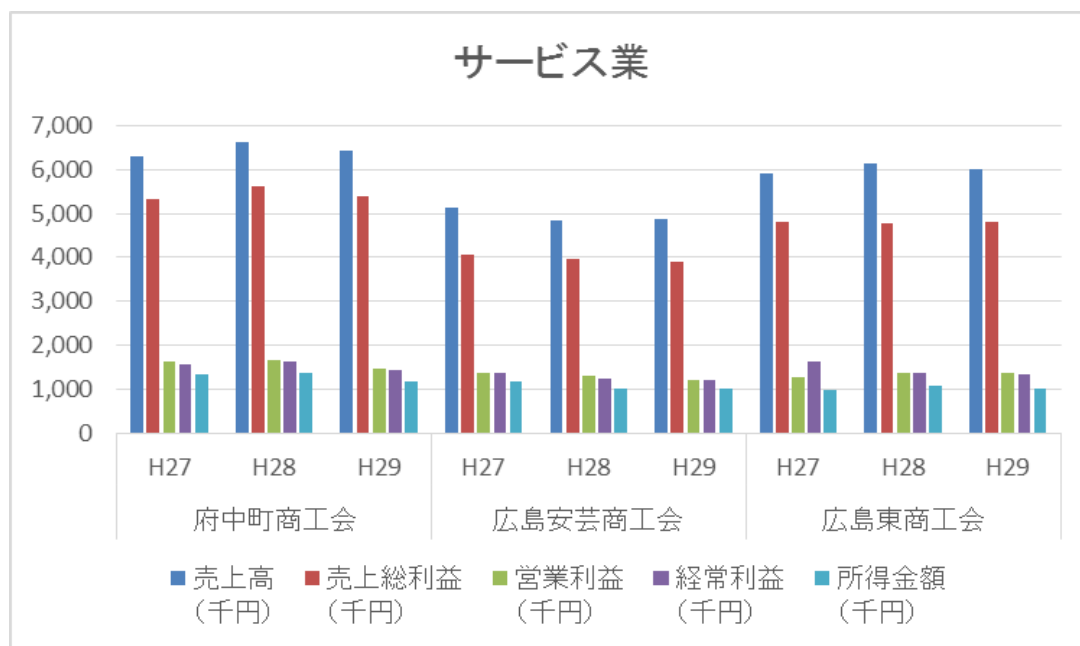
商工会	年度	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	営業利益 (千円)	経常利益 (千円)	所得金額 (千円)
府中町商工会	H27	8,433	6,615	1,764	1,434	1,394
	H28	10,281	4,334	2,057	1,980	1,930
	H29	11,694	5,449	2,490	2,318	2,285
広島安芸商工会	H27	9,993	3,539	-140	-148	-140
	H28	17,203	4,272	449	449	124
	H29	12,490	3,776	140	131	-154
広島東商工会	H27	3,430	1,425	1,001	1,001	351
	H28	3,208	1,537	992	992	342
	H29	3,423	1,637	1,247	1,247	597

卸売業の売上高と利益の状況を商工会別にみると、

- ・ 府中町商工会では、すべての項目において増加している。
- ・ 広島安芸商工会では、すべての項目において減少している。
- ・ 広島東商工会ではすべての項目において増加傾向にある。利益の増加は経費の削減が要因と考えられる。

⑤サービス業の状況

【図表 サービス業の売上高と利益の状況(商工会別)】



商工会	年度	売上高 (千円)	売上総利益 (千円)	営業利益 (千円)	経常利益 (千円)	所得金額 (千円)
府中町商工会	H27	6,320	5,316	1,616	1,571	1,328
	H28	6,639	5,634	1,648	1,621	1,378
	H29	6,441	5,389	1,459	1,435	1,175
広島安芸商工会	H27	5,121	4,066	1,380	1,356	1,157
	H28	4,846	3,958	1,293	1,238	1,018
	H29	4,890	3,904	1,217	1,202	1,006
広島東商工会	H27	5,909	4,802	1,266	1,617	975
	H28	6,141	4,782	1,380	1,374	1,086
	H29	6,003	4,806	1,359	1,334	1,025

サービス業の売上高と利益の状況を商工会別にみると、

- ・ 府中町商工会では、すべての項目において減少している。
- ・ 広島安芸商工会の売上高が前年度より微増しているが、それ以外の項目については、すべての商工会がわずかに減少している。
- ・ 広島東商工会は、すべての項目において前年比減となっており、経常利益率についても、微減となっている。

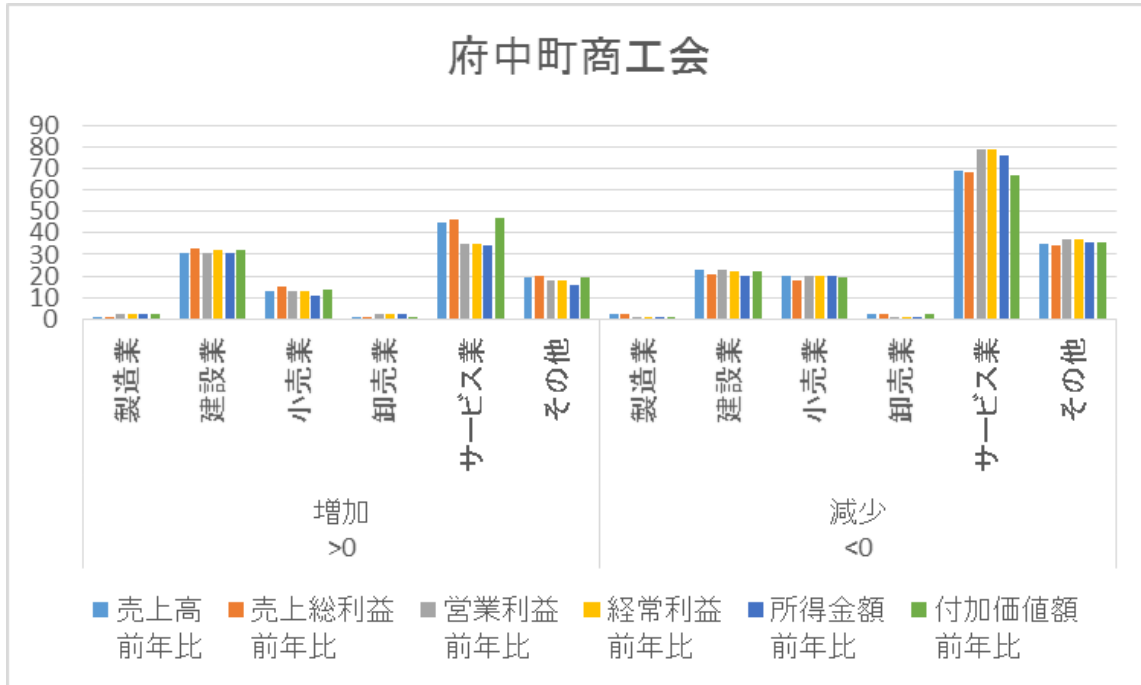
売上高に対する利益項目の比率は、全体的に前年対比で減少している。

(3) 売上高と利益の前年対比

売上高、売上総利益、営業利益、経常利益、所得金額、付加価値額について、平成 28 年と平成 29 年数値を業種別に比較して、増減の件数を算出した。

※平成 28 年に比べて各数値が増加している場合「増加>0」、減少している場合「減少<0」

②府中町商工会



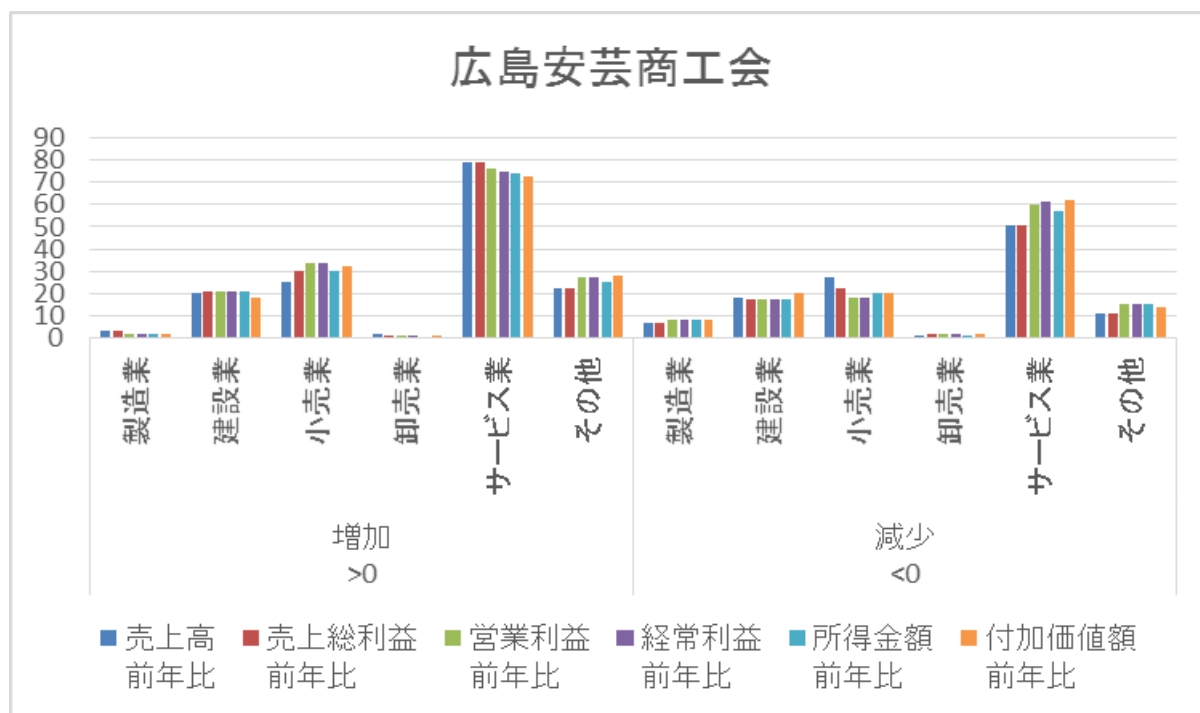
前年比	業種	売上高前年比	売上総利益前年比	営業利益前年比	経常利益前年比	所得金額前年比	付加価値額前年比
増加 >0	製造業	1	1	2	2	2	2
	建設業	31	33	31	32	31	32
	小売業	13	15	13	13	11	14
	卸売業	1	1	2	2	2	1
	サービス業	45	46	35	35	34	47
	その他	19	20	18	18	16	19
減少 <0	製造業	2	2	1	1	1	1
	建設業	23	21	23	22	20	22
	小売業	20	18	20	20	20	19
	卸売業	2	2	1	1	1	2
	サービス業	69	68	79	79	76	67
	その他	35	34	37	37	36	36

【府中町商工会における売上高と利益の平成 29 年と平成 28 年との比較】

建設業では、売上、利益ともに増加している件数の方が多い。製造業では、売上高、売上総利益は増加件数の方が多いが、営業利益、経常利益は減少件数の方が多い。小売、サービス業では売上、利益ともに減少している件数の方が多い。

製造業では、原材料の調達コストの増加による利益の減少が考えられる。その他業種ではアパート経営などの不動産賃貸業の比率が高いが、それらについても売上、利益が減少傾向にある。

② 広島安芸商工会



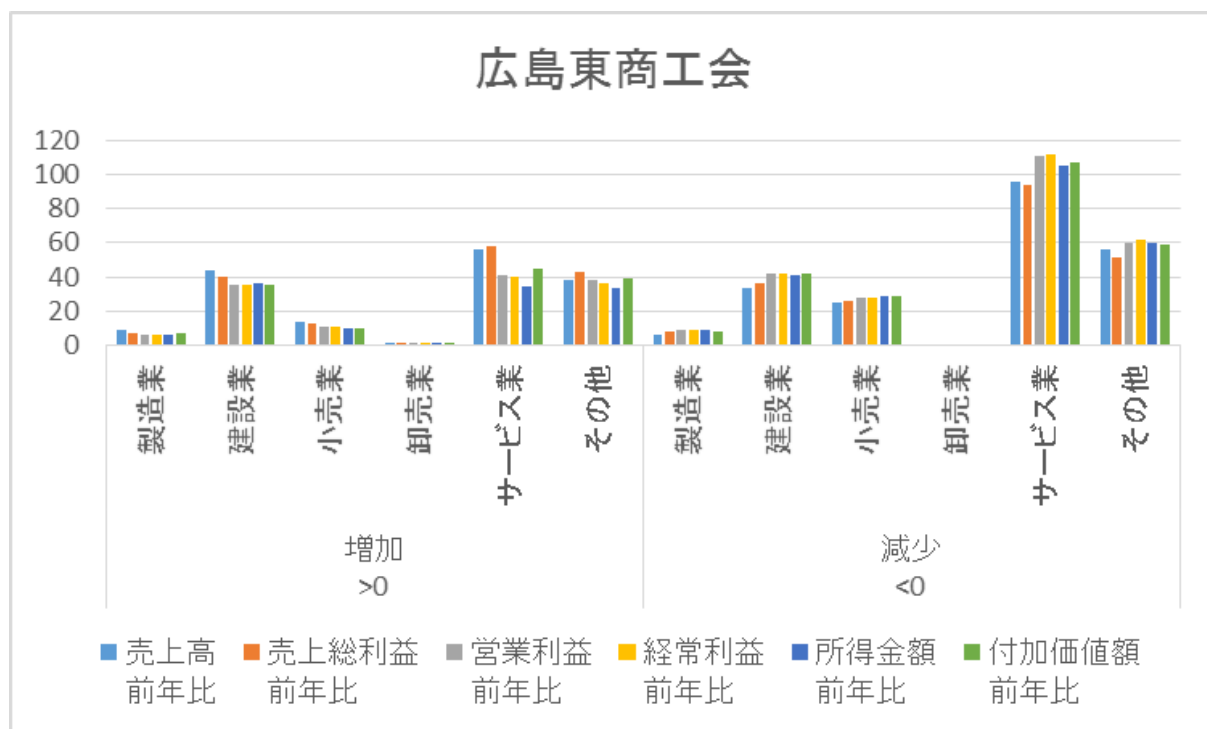
前年比	業種	売上高前年比	売上総利益前年比	営業利益前年比	経常利益前年比	所得金額前年比	付加価値額前年比
増加 >0	製造業	3	3	2	2	2	2
	建設業	20	21	21	21	21	18
	小売業	25	30	34	34	30	32
	卸売業	2	1	1	1	0	1
	サービス業	79	79	76	75	74	73
	その他	22	22	27	27	25	28
減少 <0	製造業	7	7	8	8	8	8
	建設業	18	17	17	17	17	20
	小売業	27	22	18	18	20	20
	卸売業	1	2	2	2	1	2
	サービス業	51	51	60	61	57	62
	その他	11	11	15	15	15	14

【広島安芸商工会における売上高と利益の平成 29 年と平成 28 年との比較】

製造業、建設業、サービス業、その他については、売上、利益ともに増加している事業者が減少の事業者を上回っている。小売業は、売上高は減少している業者の方が多く、利益については増加している事業者の方が多く、経費削減の成果が見られる。

小売業については、スーパーの新規出店等による影響が、小規模事業者の売上の減少につながっていると考えられる。

③ 広島東商工会



前年比	業種	売上高前年比	売上総利益前年比	営業利益前年比	経常利益前年比	所得金額前年比	付加価値額前年比
増加 >0	製造業	9	7	6	6	6	7
	建設業	44	40	35	35	36	35
	小売業	14	13	11	11	10	10
	卸売業	1	1	1	1	1	1
	サービス業	56	58	41	40	34	45
	その他	38	43	38	36	33	39
減少 <0	製造業	6	8	9	9	9	8
	建設業	33	36	42	42	41	42
	小売業	25	26	28	28	29	29
	卸売業	0	0	0	0	0	0
	サービス業	96	94	111	112	105	107
	その他	56	51	60	62	60	59

【広島東商工会における売上高と利益の平成 29 年と平成 28 年との比較】

製造業は売上高が増加している。建設業は売上高、売上総利益について、増加している件数が若干多い。その他の業種では、売上総利益、営業利益、経常利益、所得金額、付加価値額ともに減少している件数の方が多い。

サービス業の集計対象は、理美容関係の事業所が多く、出店の増加により競争が激化していることが考えられる。小売業についてもスーパーなどチェーン店の増加や後継者不足による廃業の増加により、小規模事業者の売上、利益は減少傾向にある。

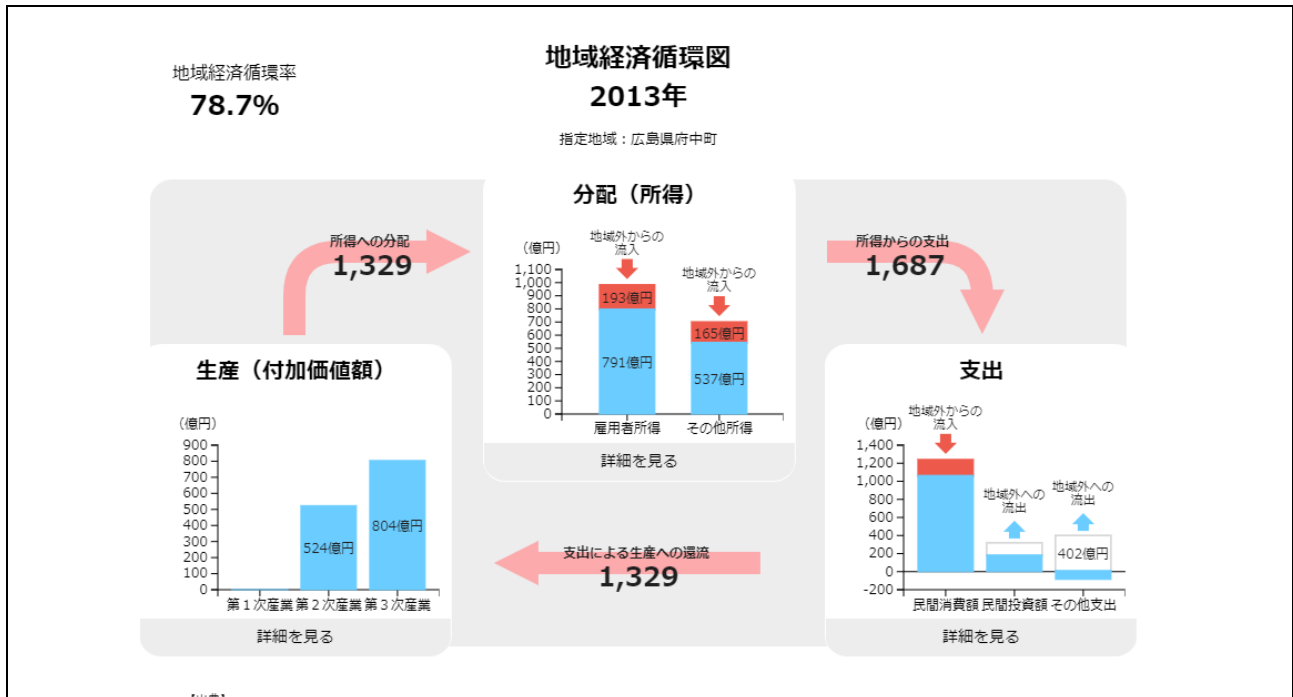
第2章 地域経済の分析

地域経済分析システム「リーサス」データから、地域経済の特徴を見ていく。

(1) 府中町の分析

府中町の産業構造を把握するために、地域経済循環図を活用した分析を実施した。

地域経済循環図 府中町 2013年

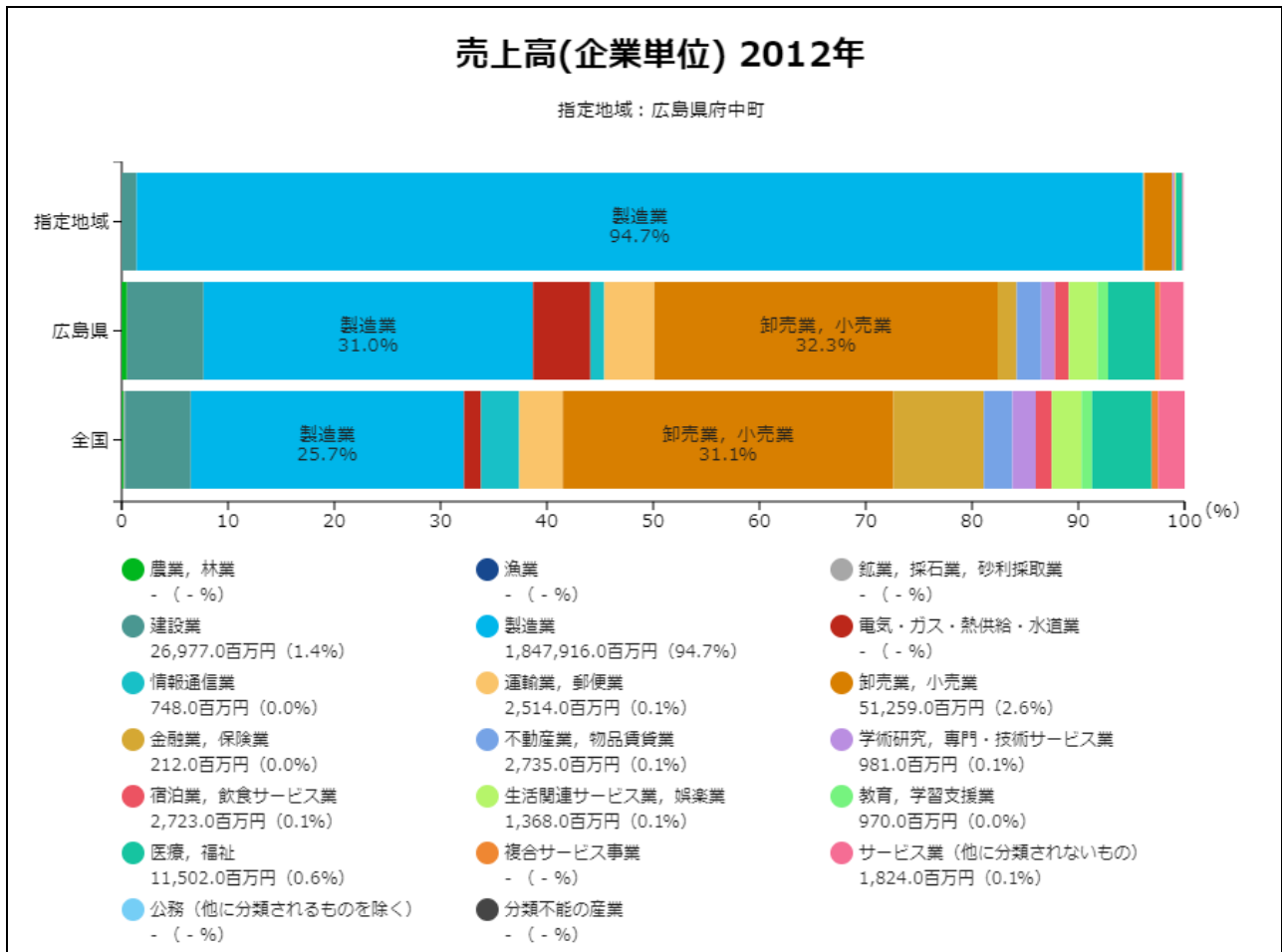


- ・ 生産(一人当たりの付加価値額)では、全国 1,719 都市のうち、第 1 次産業、第 2 次産業ともに 1,600 位以下と低く、第 3 次産業は 727 位と標準値を上回っている。
- ・ 分配(所得)については、地域外からの流入が 193 億円もあり、生産(付加価値額)を大きく上回っている。
- ・ 支出については、民間消費額は、地域外からの流入による支出が 189 億円(支出流出率 17.9%)あり、地域外からの流入による支出が多いことが分かる。一方で、民間投資額は 45.8%にあたる 146 億円が地域外に流出しており、其他支出においては 402 億円の流出で、地域内の其他経常収支はマイナス 86 億円となり、地域外への移出、輸出が非常に多いことが分かる。

以上より、地域内の経済の好循環を推進するには、所得として流入してきたお金を、地域内の投資、支出につなげていく施策が必要である。

以下は、府中町における業種ごとの売上高を示した図である。

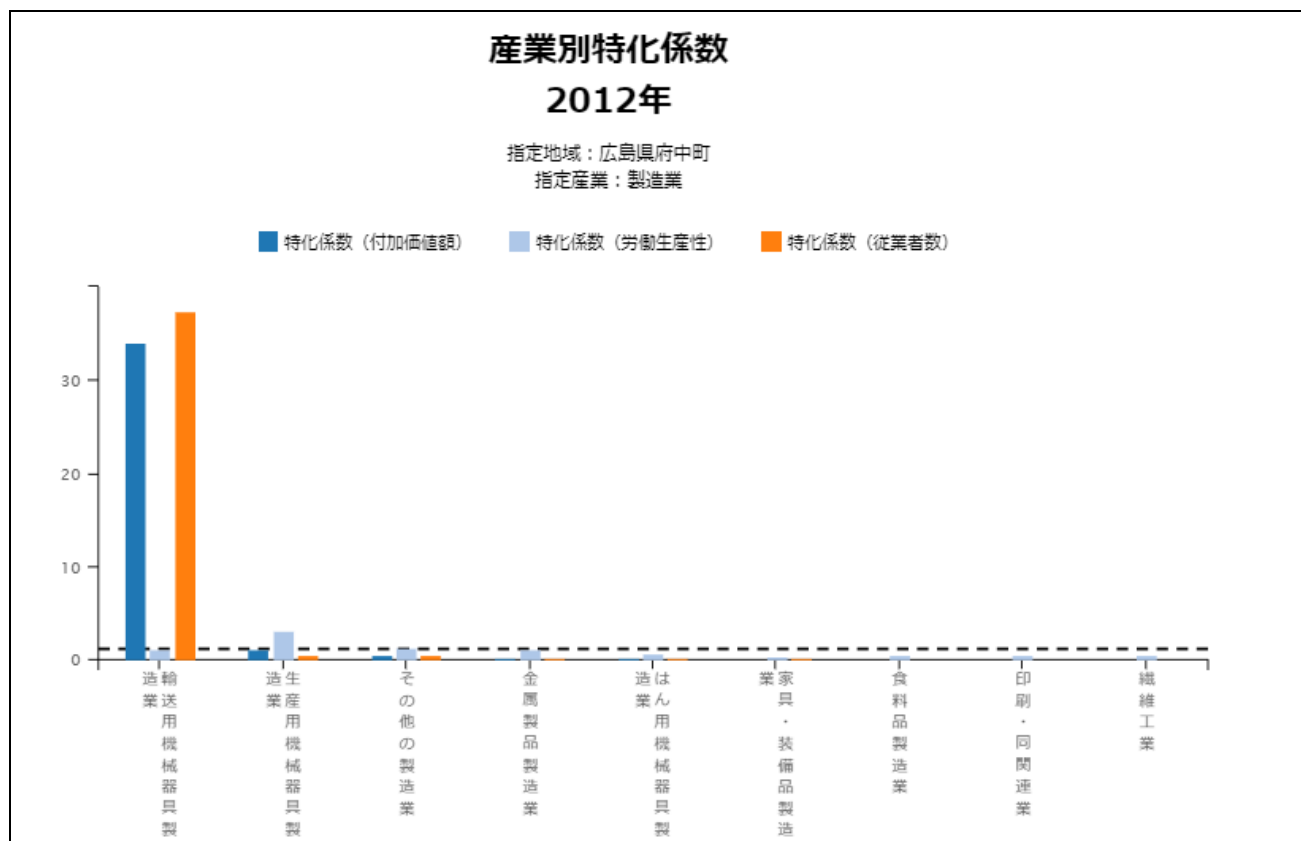
全産業のポートフォリオ



地域内の売上高では、製造業が1兆8479億円で比率94.7%と非常に大きなウェイトを占めている。卸売業・小売業については、比率2.6%、金額は512億円であるが、この中には約400億円の売上を誇るイオンモール広島府中に関する売上高がほぼ入っていないと思われる。リーサスのデータ上では、卸売・小売業の販売額は、近隣の海田町、坂町の方が多いが、実際は府中町での販売額が多いと思われる。

以下は、府中町の特徴的産業である製造業について、どの程度の優位性があるかを表した「特化係数」の表である。

産業別特化係数 2012年 指定地域：広島県府中町 指定産業：製造業



特化指数とは、ある地域における産業部門の雇用や生産額の割合(シェア)と、全戸における当該部門の雇用や生産額の割合(シェア)の比率。1 より大きければ全国と比べて製造業部門に特化している=地域の特徴的産業であることを示している。

付加価値の高いもの …輸送用機械器具製造業※1 33.99

労働生産性の高いもの…生産用機械器具製造業※2 3.10 輸送用機械器具製造 1.09、その他の製造業 1.16 金属製品製造 1.04、はん用機械器具製造 1.29

付加価値については、輸送用機械器具製造業※1 が全国平均と比べてかなり高い数値を示している。労働生産性については、生産用機械器具製造業が全国平均に比べて優位性がある。

売上高、付加価値、労働生産性のすべてにおいて輸送用機械器具製造業の数値が高く、マツダを中心とした自動車関連の製造業の町であることが分かる。

※1 輸送用機械器具製造業

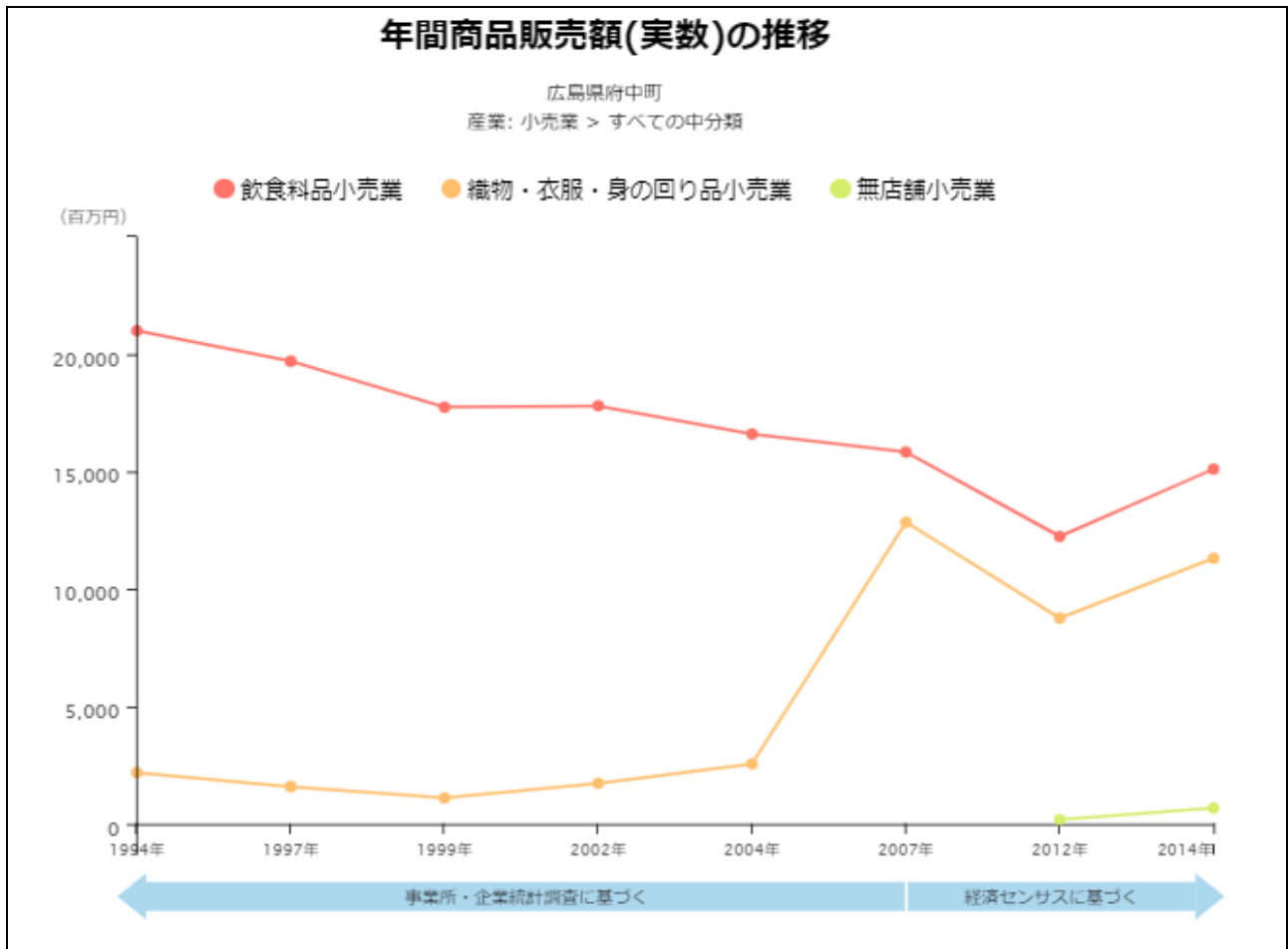
輸送用機械器具に製造(自動車, 船舶, 航空機, 鉄道車両、その他輸送機械器具(自転車ほか))

※2 生産用機械器具製造業

物の生産に供される機械器具を製造する事業

以下は、府中町における小売業の年間商品販売額の実績を現した図である。

年間商品販売額（実数）の推移 小売業 > すべての中分類 広島県府中町

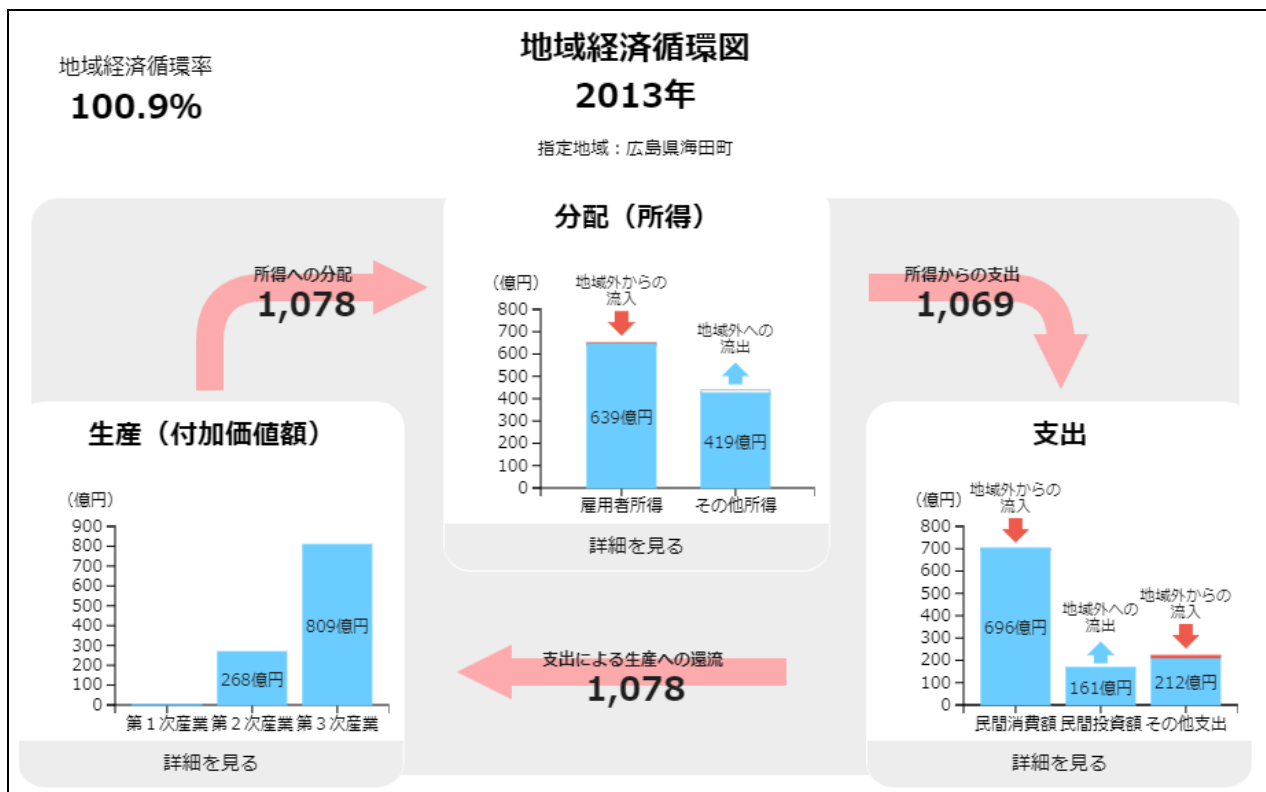


飲食料品小売業については、2012 年まで右肩下がり。織物、衣料、身の回り品小売業については、2004 年までは大きな変化はなかったが、2004 年から 2007 年にかけて急上昇している。これはダイヤモンドシティ・ソレイユ(現在のイオンモール広島府中)が 2004 年 3 月に開業したことが大きいことが分かる。なお、前述のとおり、売上の中にイオンモール広島府中の数字は一部しか反映されていないと思われる。無店舗小売業(通信販売、訪問販売、自動販売機など)に比べて実店舗販売が圧倒的に多いことから、地域内での買い物需要は高く、中小・小規模店舗では、その顧客を取り込む活動が期待される。

(2)海田町の分析

海田町の産業構造を把握するために、地域経済循環図を活用した分析を実施した。

地域経済循環図 海田町 2013年

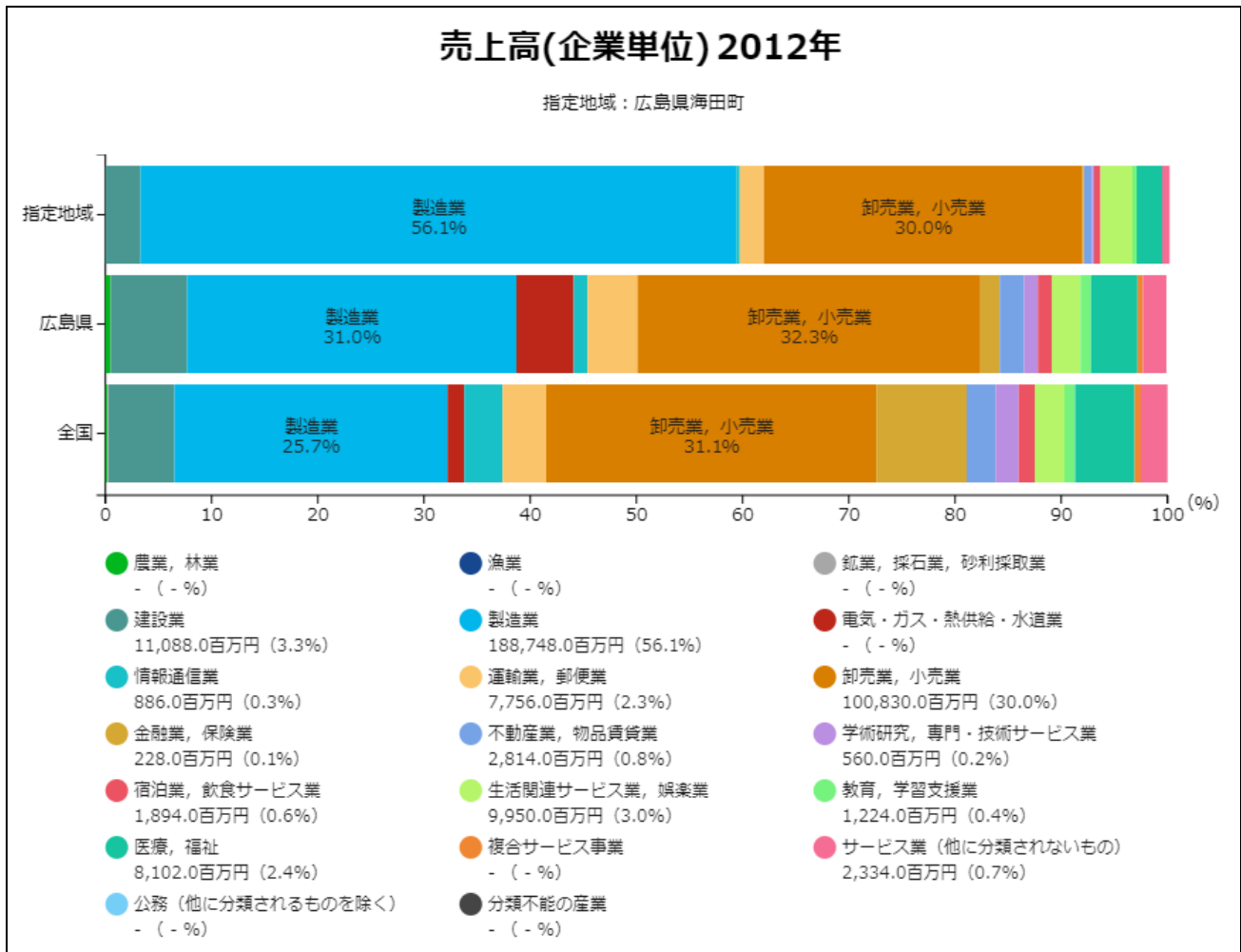


- ・ 生産（一人当たりの付加価値額）では、全国 1,719 都市のうち、第 1 次産業、第 2 次産業については 1,000 位以下と低いが、第 3 次産業は 90 位と一人当たりの労働生産性高い水準にある。
- ・ 分配（所得）については、地域内企業の投資額が、地域内の投資額に比べて 0.4%少ないことから、わずかではあるが地域外に流出していることが分かる。
- ・ 支出については、民間消費とその他支出（政府支出、地域内産業の移出入収支額等）が、地域内支出だけでなく、地域外からの流入による支出もあることが分かる。

以上より、生産、分配、支出については、ほぼ同水準の数値であることから、地域外への支出や地域外からの流入があるものの、ほぼ地域内でお金が回っていることが分かる。今後は地域外からの消費、投資を促進する対策が必要とされる。

以下は、海田町における業種ごとの売上高を示した図である。

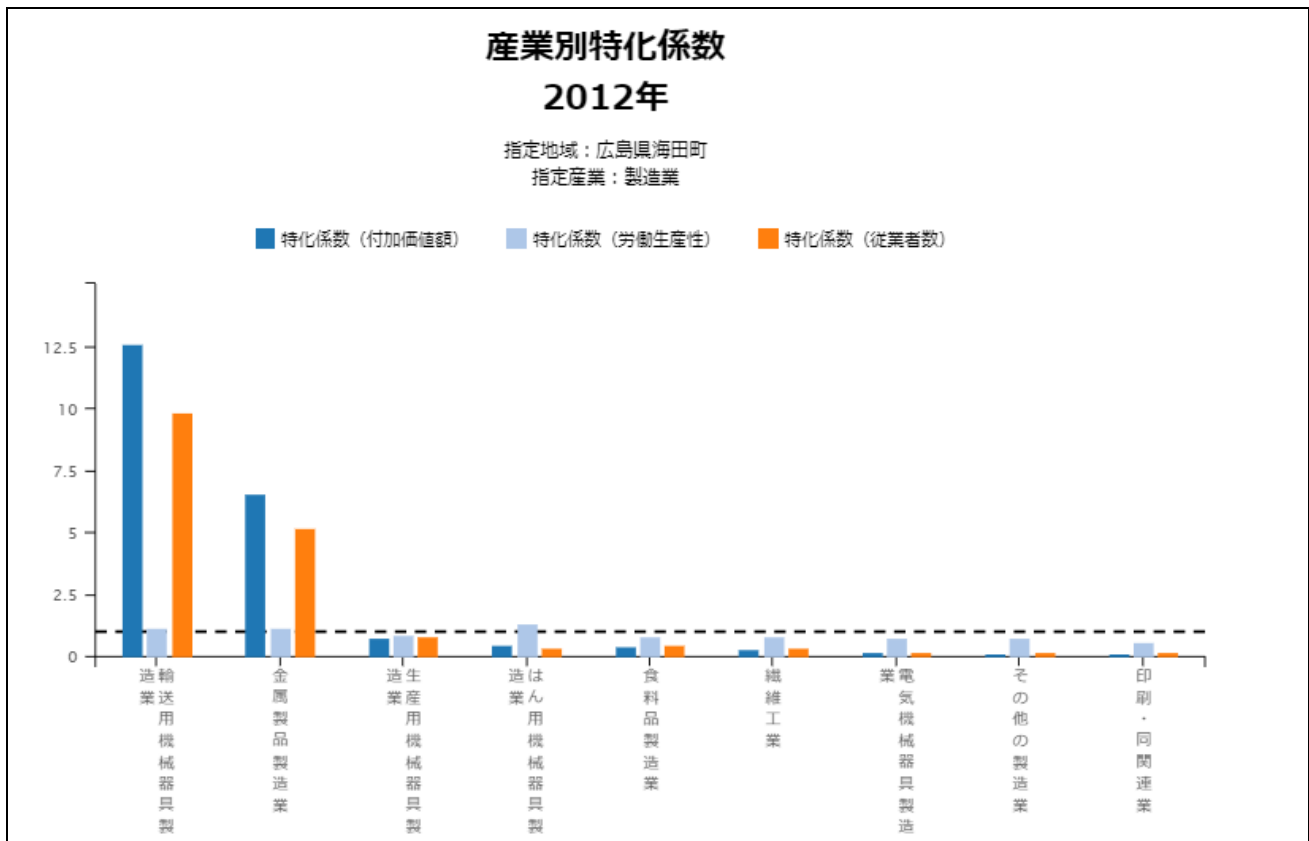
全産業のポートフォリオ



製造業の割合が 56.1%と、県内、全国と比べても高い水準にある。次いで卸売業・小売業が 30%で、その金額は 1000 億円。売上規模では府中町の 5 分の 1 である。

以下は、海田町の製造業について、どの程度の優位性があるかを表した「特化係数」の表である。

産業別特化係数 2012年 指定地域：広島県海田町 指定産業：製造業



特化指数とは、ある地域における産業部門の雇用や生産額の割合(シェア)と、全戸における当該部門の雇用や生産額の割合(シェア)の比率。1 より大きければ全国と比べて製造業部門に特化している=地域の特徴的産業であることを示している。

付加価値の高いもの …輸送用機械器具製造 12.56、金属製品製造 6.53

労働生産性の高いもの…輸送用機械器具製造 1.16、金属製品製造 1.14、はん用機械器具製造 1.29

付加価値については、輸送用機械器具製造業、金属製品製造業が全国平均と比べてかなり高い数値を示している。

■輸送用機械器具製造業

輸送用機械器具に製造(自動車, 船舶, 航空機, 鉄道車両, その他輸送機械器具(自転車ほか))

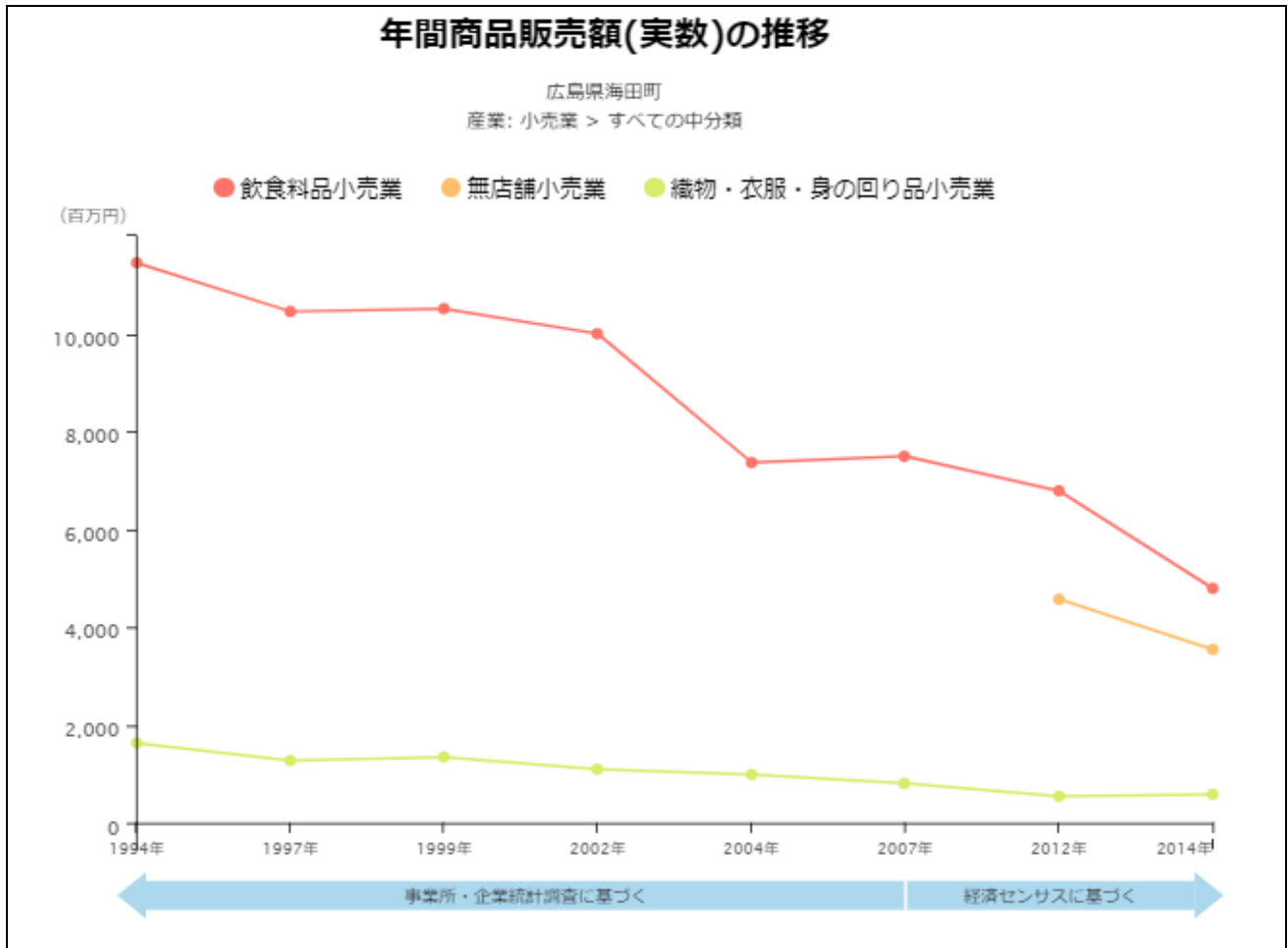
■金属製品製造業

鉄及び非鉄金属製品を製造する事業所が分類される。

輸送用機械器具製造業、金属製品製造業が高い数値であることから、同町におけるマツダの関連企業の存在が大きいことが分かる。

以下は、海田町における小売業の年間商品販売額の実績を現した図です。

年間商品販売額(実数)の推移 小売業 > すべての中分類 広島県海田町

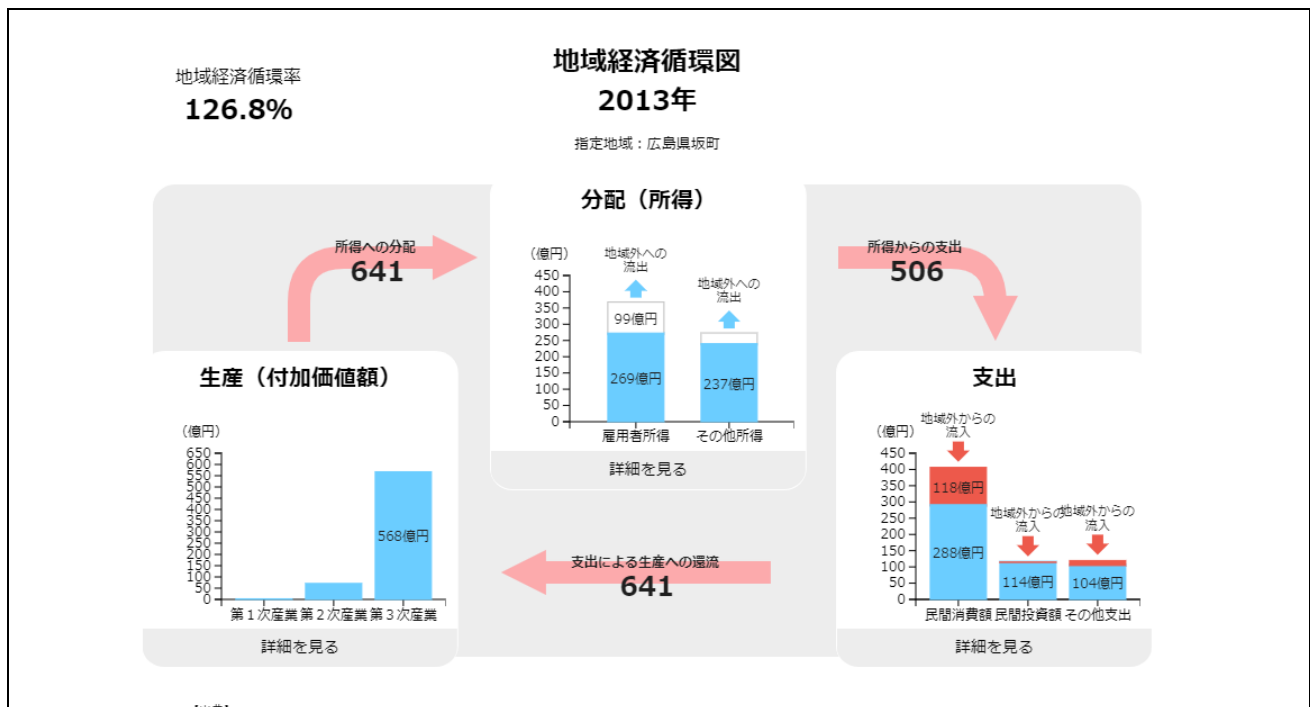


飲食料品小売業については、1994年以降、商品販売額は下降傾向。2004年～2007年で少し持ち直したが、それ以降は右肩下がり。2012年～2014年の販売額については約20億円減少しており、飲食料品は地域外での購入が増えたことが分かる。無店舗小売業についても右肩下がり。織物・衣料・身の回り品小売業は2012年～2014年にかけては少し持ち直している。

(3)坂町の分析

坂町の産業構造を把握するために、地域経済循環図を活用した分析を実施した。

地域経済循環図 坂町 2013年

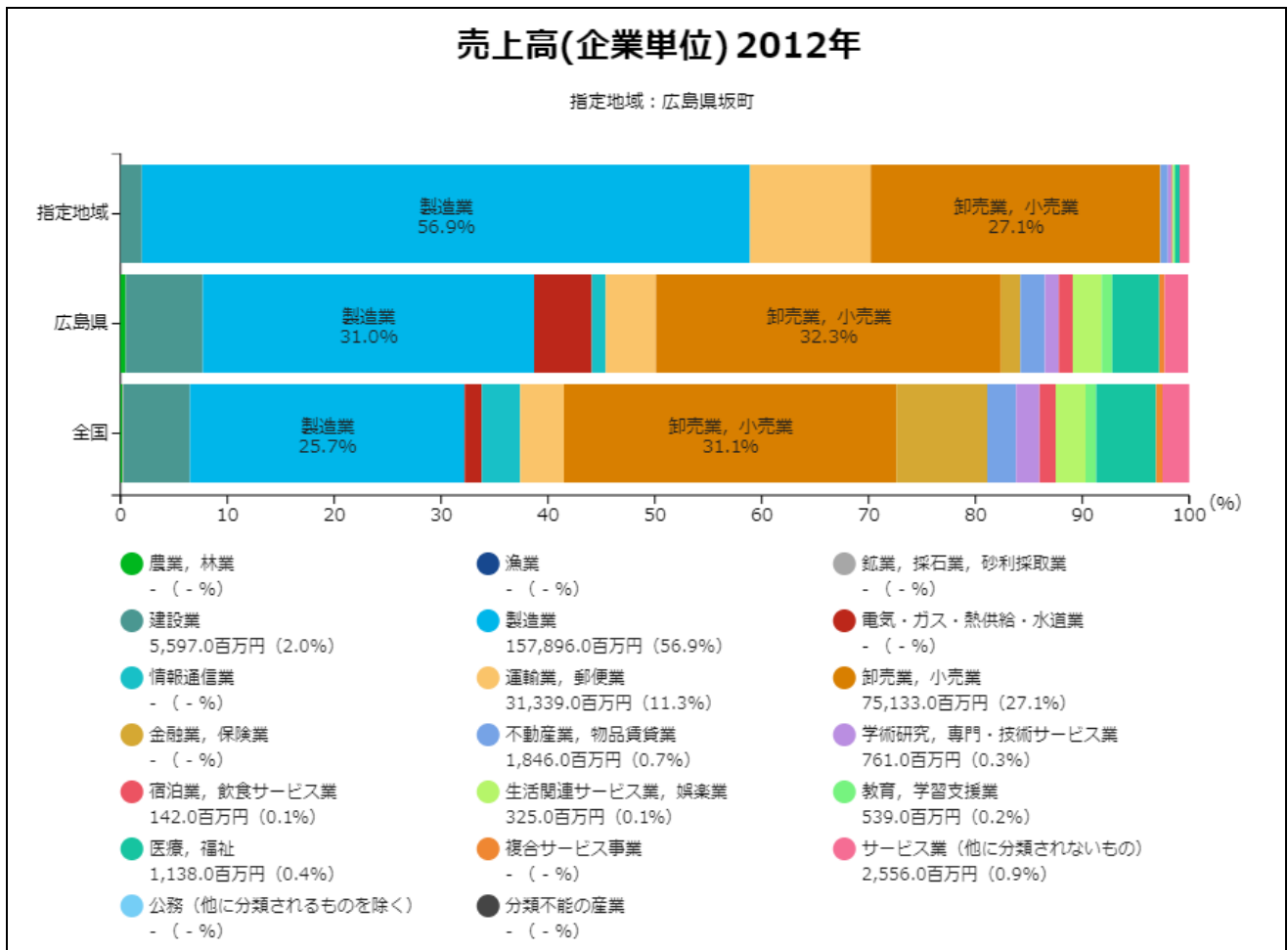


- ・ 生産（一人当たりの付加価値額）では、第3次産業が88%を占めている。公共サービスや小売サービスだけでなく、運輸、物流などの比較的規模の大きい企業が多く存在することが要因と考えられる。
- ・ 分配（所得）については、地域外への流出が多く、地域外に拠点を置く企業が多いことが分かる。
- ・ 支出については、民間消費額が地域外からの流入が118億円と全支出の23%を占めていることから、地域外から人を呼び込んで消費してもらっていることがわかる。また、民間投資額、その他支出についても外部からの資金が流入していることが分かる。

以上のことから、地域外からの民間支出の流入をさらに推進することや、地域内人口の増加を見込める活動をする必要があることが分かる。

以下は、坂町における業種ごとの売上高を示した図である。

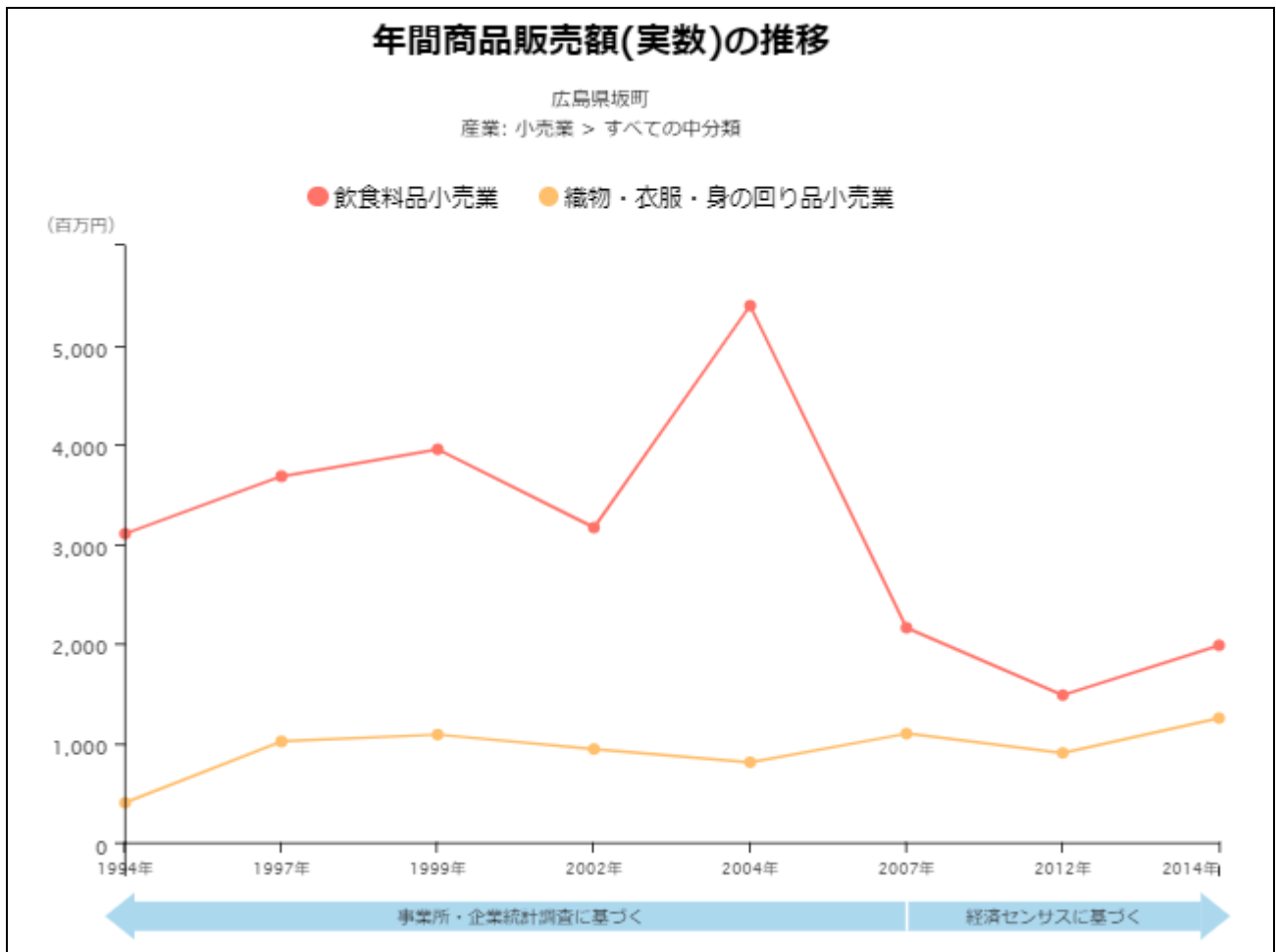
全産業のポートフォリオ



製造業の割合が 56.9%と、県内、全国と比べても高い水準にある。次いで卸売業・小売業が 27.1%で、その金額は 751 億円。引き続き地域外からの消費流入への取り組みが必要である。

以下は、坂町における小売業の年間商品販売額の実績を現した図である。

年間商品販売額（実数）の推移 小売業 > すべての中分類 広島県坂町



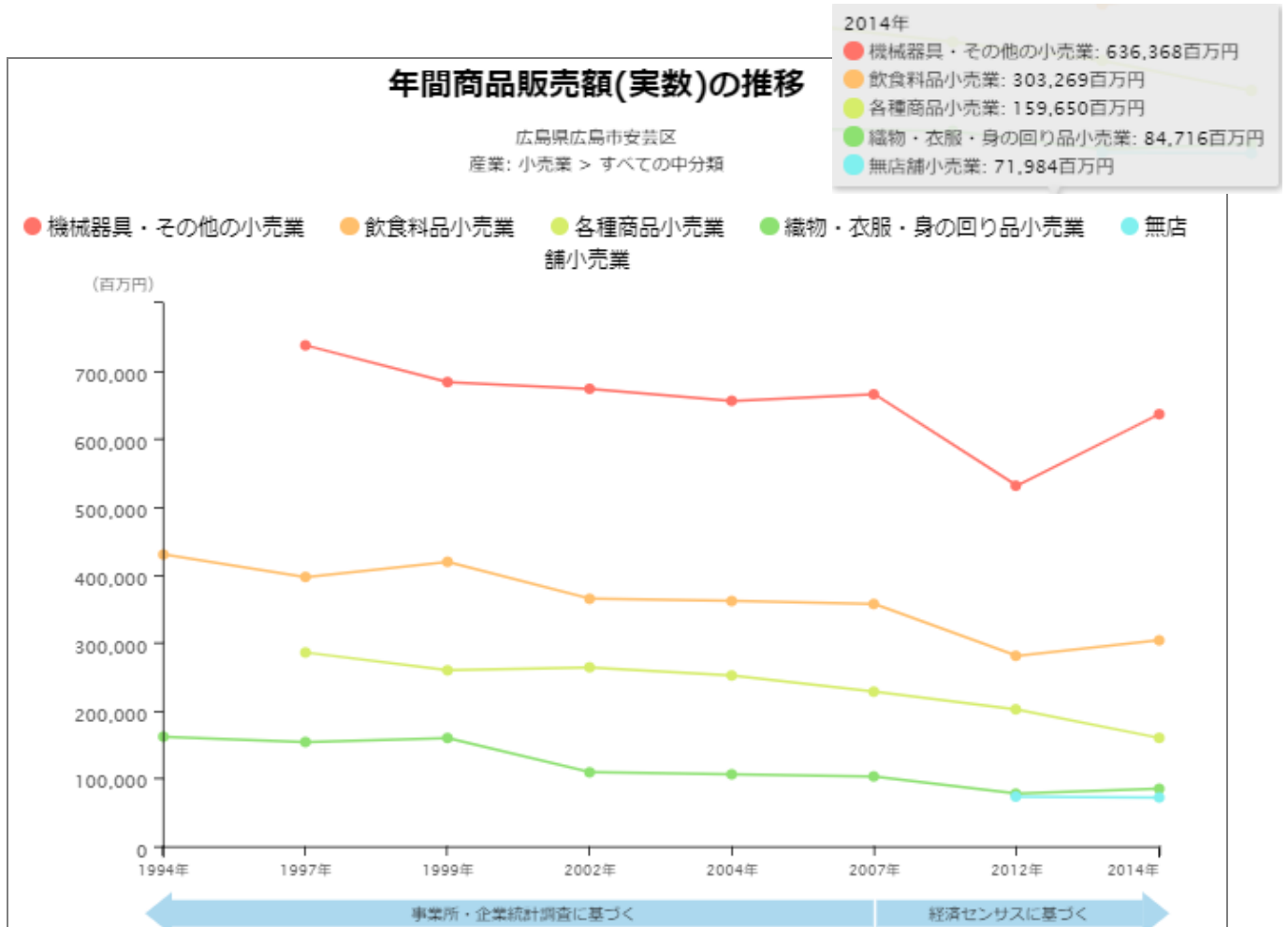
- ・ 飲食料品小売業については、2004 年をピークに減少していたが、2014 年に持ち直している。2004 年の数値は特出して高いがその要因は不明である。2004 年に次いで高い 1999 年に比べると 2014 年はその半分程度であり、町外への消費の流出傾向が続いていることが分かる。
- ・ 織物・衣料・身の回り品小売業については、1994 年から 1997 年にかけて約 2.5 倍に上昇している。これは 1995 年にフジグラン安芸がオープンしたことが要因と考えられる。また 2004 年以降は上昇傾向にあり、2004 年にパーティ・フジ坂がオープンしたことが要因と思われる。織物・衣料・身の回り品小売業についてはゆるやかに増加傾向が続いている。販売額は、人口が 2 倍以上の海田町とほぼ同規模である。

(4) 広島市安芸区の分析

安芸区は、広島市 8 区の中で最も人口が少なく、広島市の区としては唯一、大規模な商業施設が存在しない。区内の主たる企業としては日本製鋼所広島製作所があり、その関連会社とともに地域の主要産業となっている。

以下は、安芸区に関する年間商品販売額の推移を示した図である。

年間商品販売額（実数）の推移 小売業 > すべての中分類 > 広島県広島市安芸区



機械器具・その他の小売業※1 の売上が高いが少しずつ減少している。飲食料品小売業についても同様に減少傾向にある。各種商品小売業については減少傾向が顕著である。スーパーもこの項目にあたるため、安芸区外の大型店への消費流出が影響していると思われる。

※1 機械器具小売業は、主として自動車、自転車、電気機械器具など(それぞれの中古品を含む)及びその部分品、附属品を小売する事業所が分類される。なお、自動車、自転車、電気機械器具の小売と修理を兼ねている事業所も本分類に含まれる。その他小売業は、主として家具、什器、医療品、化粧品、農耕用品、燃料、書籍、文房具、時計、楽器、たばこ、中古品などの他に分類されない商品を小売する事業所が分類される。